

ほららがが ページ

バリアフリーのまちづくりへ関心を

第22回白い杖で街を歩こう会

5月22日、市民センターを発着点として、『第22回白い杖で街を歩こう会』が開催されました。これは、バリアフリーのまちづくりと視覚障害への理解と関心を深めてもらうため、参加を広く市民に呼びかけ、伊万里市視覚障害者の会



↑アイマスクや盲導犬による誘導を体験しながら慎重に横断歩道を渡る参加者

が毎年実施しているものです。この日は、視覚障害者や高校生など約60人が参加しました。また、九州盲導犬協会から2匹の盲導犬も参加し、出発前に、障害物をよけながら誘導する際の実演などが行われました。

その後、参加者は事前指導を受け、2人1組で出発。1人がアイマスクを着け白い杖を持ち、もう1人は介助者として、途中で交代しながら脇田交差点まで歩きました。脇田交差点では、今年3月に音が鳴る信号が設置されており、その音を確認しながら横断歩道を渡りました。参加者は、視覚障害者の日常を体験することで、障害に対する理解を深めていました。

百寿メダル贈呈 いつまでも お元気で

めでたく百歳の誕生日を迎えられた市内2人の高齢者を、塚部芳和市長が訪問し、記念の百寿メダルを贈呈しました。6月10日に訪問した川久保権次さんは、寡黙な九州男児。若いころ、父親が伊万里湾内で営んでいた海運業の手伝いや、農業、林業、石工などさまざまな職業を経験し、何でも器用にこなしていたそうです。字が上手で、兵役のとき、故郷へ宛てた手紙の字が上官



川久保 権次さん (長生園)

の目に留まり、航空機の整備の仕事から事務官に抜てきされたほど。魚釣りが趣味で、90歳までバイクで平戸まで出かけていました。また、浮立太鼓の達人で、今でも施設の夏祭りの際にはバチを持って太鼓をたたく素振りを見せてくれるそうです。権次さんの長生きの秘訣は、『何でも食べ、やりたいことをやること』。お祝いに駆けつけた家族に囲まれ、とても喜んでおられる様子でした。



田中 スエノさん (二里町大里)

6月17日に訪問した田中スエノさんは、結婚後、満州での生活を経て故郷の伊万里に戻り、保育士として長年働かれました。52歳で退職した後は、趣味であった書道の師範代の資格

を取り、書道教室を始めました。さらに70歳からは墨画の通信教育を受けるなど、いくつになっても努力家で、何事に対しても一生懸命だったそうです。英語も得意で、英国の国歌を家族に披露されたこともあるとか。スエノさんの長生きの秘訣は、『一生懸命に生きようと意志を強く持つこと。趣味や特技を生かして人とかかわりを持つこと。何でもよく食べ、よく寝ること』。塚部市長の訪問に少し驚いた様子で、感謝の言葉をおっしゃっていました。

四季の詩

百選の流れを聞きし 夏料理

一本の紫陽花もらひ挿し木せし

『隅田の花火』名のごと見事に

伊万里白露短歌会 岡本 榮子

勳



みんなで広げよう『食のまちづくりの輪』

市は、食のまちづくり宣言を行い、事業者や皆さんと協働で、『食』を生かしたまちづくりに取り組んでいます。このコーナーでは、市内保育園などで取り組んでいる食育活動を紹介します。

● 問合先 まちづくり課まちづくり推進係 (☎☎2114)

食育活動を紹介

～ みなみ保育園 ～

味は抜群、見た目も楽しい

キャラクターのパン作りに挑戦

6月15日、年長・年中児49人がキャラクターのパン作りに挑戦しました。パン作りのプロ(浦川さん)に教えてもらい、地域の人と一緒に作りました。世代が違う人との交流もでき、作って食べる喜びを味わった一日でした。



表情豊かでおいしそうなおパンが出来ました



一つずつ丁寧に丸めてパンの『顔』を作成中

この日、パン生地ふわふわした感触に、子どもたちは「柔らかいね」、「気持ちいいね」と言いながら大興奮。あんをパン生地で包んだり、キャラクターの顔をチョコクリームで描いたりするのに悪戦苦闘しましたが、出来上がったパンの個性的な表情を見ると歓声を上げて喜んでいました。焼き上がったパンは、みんなでおいしくいただきました。さて、園では、定期的にもそや野菜などを作って食べる活動をしています。さまざまな体験を通じて、素材や食材に対する関心や自然の恵みに感謝する気持ちが育っているようです。次の夏野菜の収穫が楽しみです。

食育ワンポイント

酸っぱいものがおすすめ 夏バテに効果があると言われるのが、『酢』などの酸っぱいもの。酢は、体の中でクエン酸に変わります。クエン酸は、梅干しやレモンに含まれている『酸っぱい』成分です。エネルギーを作ったり、疲労物質を除去したりと、夏バテした体の回復を助けてくれます。食材の組み合わせを工夫すると、さらに効果が期待できます。ビタミンB1が豊富な豚肉と組み合わせた酢豚や、野菜とのあえ物などがおすすめです。

伊万里の

やんじ・うおーかー

岩本 里美 さん

(29歳・山代町楠久)

- ◆伊万里市農業協同組合 東山代支所(東山代町)
- ◆平成27年8月入社



- ◇どんな仕事をしていますか
金融窓口の出納係です
- ◇仕事で大変なことは
お客様のニーズに合った商品を考え、分かりやすく説明することです
- ◇目標(仕事)は
早く皆様に顔を覚えていただき、東山代支所を利用して良かったと思っただけです
- ◇金融窓口になりたいです
な金融窓口には、元気が
自己PRをどうぞ
けが取り柄です
- ◇趣味
ドライブ、女子会
- ◇特技
お菓子作り
- ◇市民へ一言
年金やポーン入貯金は、ぜひJA東山代支所へお願いします

わが家の

アルバム

楠田 知世 さん (3歳 / 4か月)

- ★伸孝・香純さんの長女
- ★松 島



おしゃべりだけど人見知りな知世ちゃん、あなたの笑顔に毎日力をもらっています。これからも元気にすくすく育ってね☆

おかあさんからひとこと



わたしはままごと遊びやしゃぼん玉遊びが大好きな食べ物で好きなのはりんごとトマト。毎日幼稚園に行くのが楽しくて、最近はおもちゃで体操をしたり絵本を読んだりすることに夢中なの★